

文理融合の学部の中にあるオンリーワンの文系学科！
「観光政策科学特別コース」を併設！

山梨大学 生命環境学部 地域社会システム学科

社会科学の総合的な知識と数理分析スキルを身につけ
地域社会や企業のマネジメント・プロフェッショナルになろう！

You can become an expert of REGIONAL SOCIAL MANAGEMENT!

All the Essentials for the Expert

Economics
Business Administration
Political Science
Public Administration
Law
Data Sciences
Tourism

Quantitative Techniques Needed

Interdisciplinary Approach



学際的な



地域社会システム学科では、社会科学と地域の持続的な発展に関する専門知識を学ぶことができます。観光政策科学特別コースも設置されています。

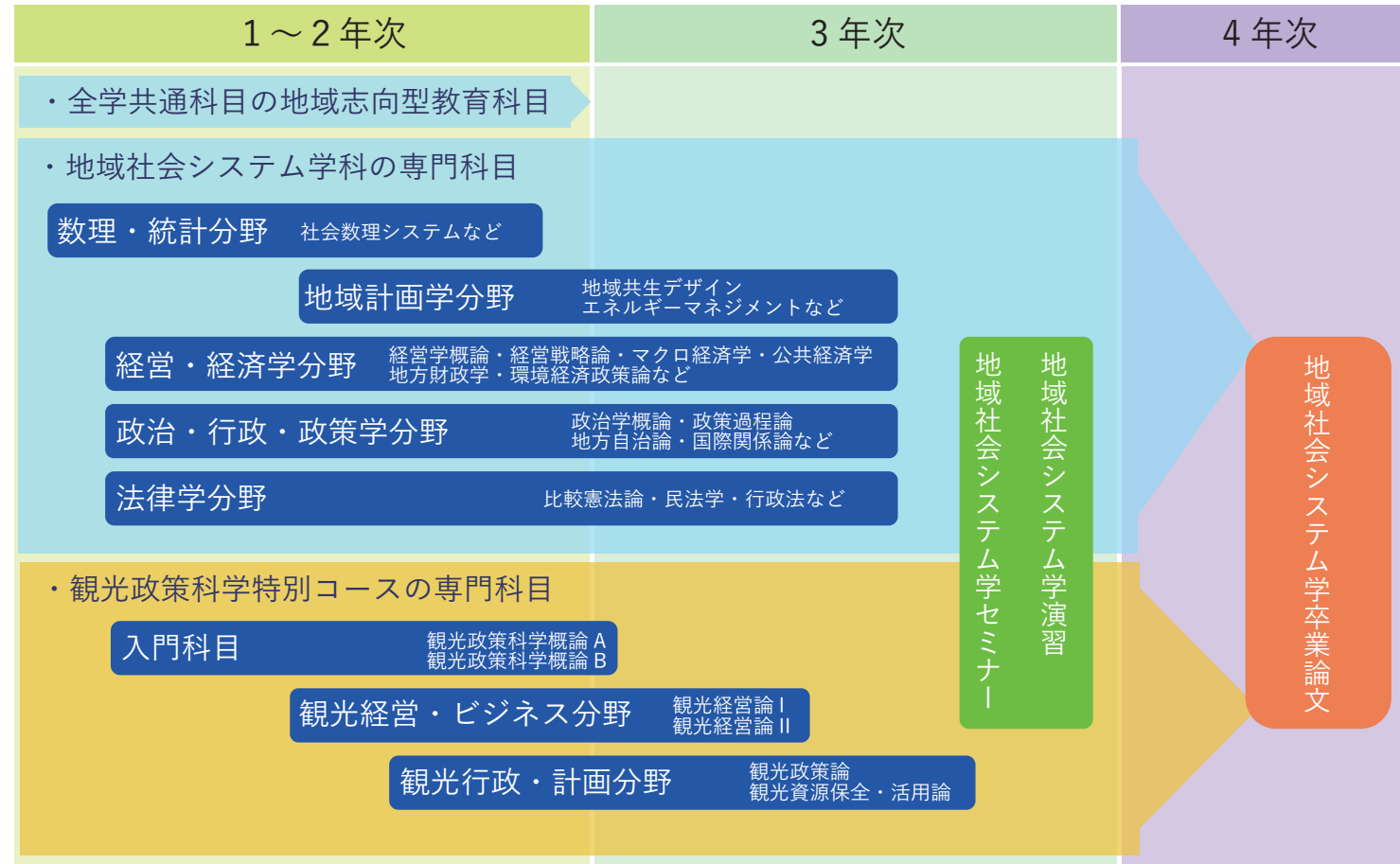
学び

MANAGEMENT PROFESSIONAL

進路を見据えた



必要な知識を効率よく組み合わせて学ぶことができます



地域社会システム学科で、学生は地域社会のマネジメントに関する専門知識とスキルを体系的に修得することができます。また文理融合のメリットと理系学科との交流を活かして、自然との共生、食物の生産、観光産業の振興を通じた地域発展について学びます。さらに、地域に関する知識とグローバルな視点を両立させながら、広い視野から社会をマネジメントする能力を獲得することを目指します。

民間企業・金融機関でマネジメントのプロとして活躍したい。

経済学・経営学を深く学ぶと同時に、データ解析などの実践能力を身につけ、さらにインターシップや民間企業実習を通じた職業人意識の涵養に取り組みます。

政府機関や自治体などで公務員として活躍したい。

経済学・法学・政治学・行政学など、国家公務員および地方公務員の専門試験の出題分野を幅広くカバーする科目を開講しており、自習の負担を大幅に軽減します。

地域産業の現状と将来を何とかしたい。

経済・経営・農業・観光政策の知識を修得すると同時に社会調査・データ解析などの実践能力を身につけます。さらにインターシップや民間企業での実習で地域の現状への理解を深めます。

シンクタンク、報道機関、NPOなど公共経営のプロを目指したい。

経済・経営・法律・政治・行政分野の専門知識を深めつつ、財政・政策、まちづくり、統計などに関する実践的なスキルを身につけ、判断力と問題解決の能力を養っていきます。

国際人としての感覚を養いローカルで行動する人材になりたい。

経済・経営・法律・政治・政策のあり方をグローバルな視点で捉える科目に重点的に取り組むとともに、外国語で書かれた専門書の講読や大学の短期留学プログラムなどを活用して外国語能力も高めていきます。

県内外または海外の大学院に進学して専門性を高めたい。

地域社会システム学科で基礎をしっかり固めた後、自分の興味のある分野を思いきり追求します。本学科からつづく大学院は勿論、国内外の他大学院にも進学可能です。

地域社会システム学科は、人と人や、人と自然との共生、および持続可能な社会の繁栄という観点から、地域社会の持続的な発展に貢献できる人材を養成します。

地域社会システム学科の学生は、生命・環境・食に関する基礎知識と、経済学・経営学・政治学・行政学・法学・地域計画・政策学・統計学など社会科学分野の専門知識を学びます。

学生は、演習・実習科目および様々なセミナーを通じて、理論だけでなく実践的な知識を修得することができます。これらの科目を通じて、学生は発表と討論の力を身につけることができます。

3年生に進級すると、学生は様々な分野の教員が指導するセミナーに配属されます。セミナーではマンツーマン指導で専門知識をとことん深めていくことができます。

地域社会システム学科の中には「観光政策科学特別コース」が設けられています。このコースの学生は、地域社会システム学科の専門科目に加え、観光経営・ビジネス分野および観光行政・計画分野の専門知識を修得できます。

卒業生は民間企業・官公庁・地方自治体・公益法人・各種団体・大学院進学など幅広い分野でマネジメント・プロフェッショナルとして活躍することが期待されます。

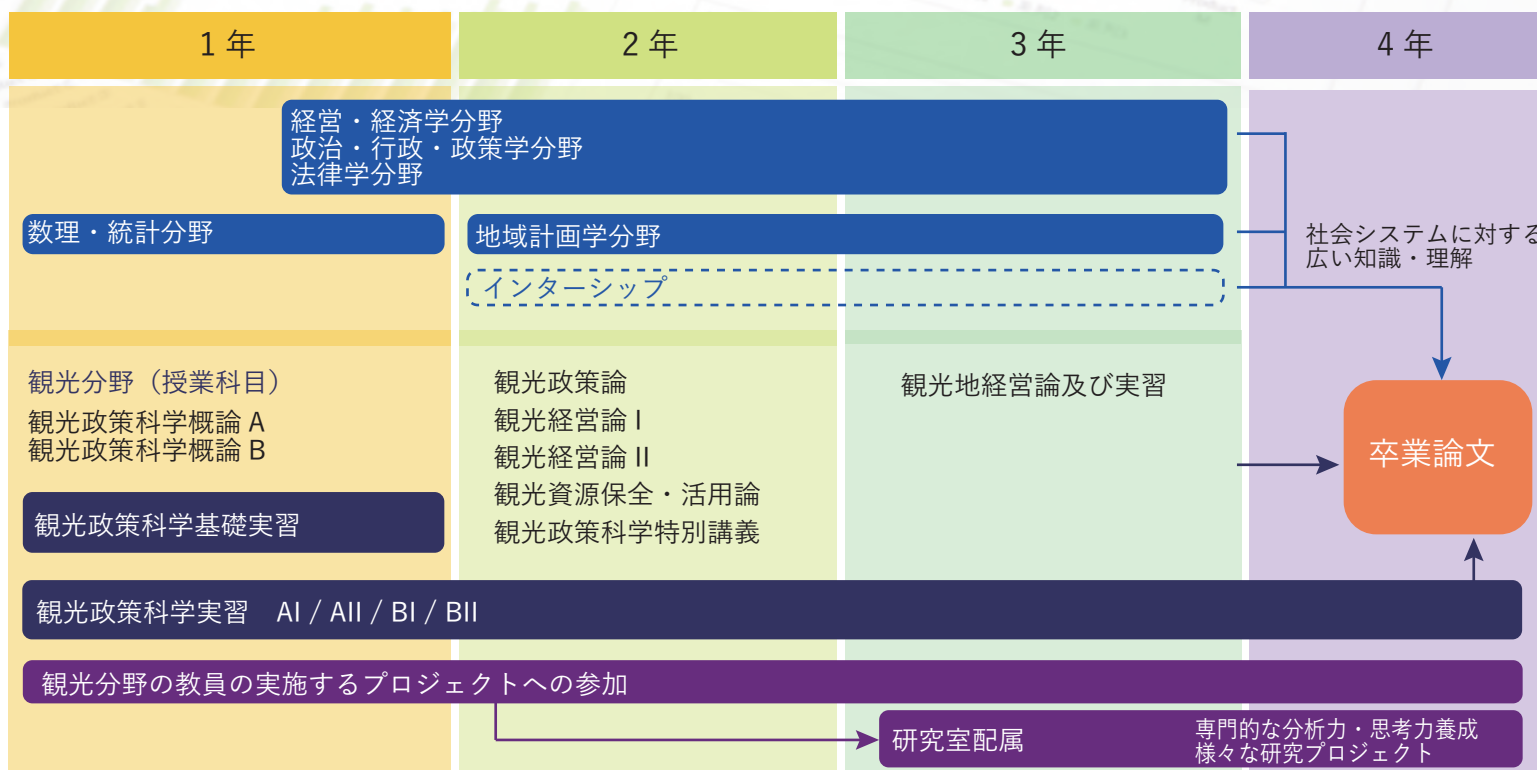


観光政策科学特別コース

Tourism Management Course

観光政策科学特別コースのカリキュラム

本コースでは、観光だけでなく、地域社会システム学科のすべての学生と同様に、経営学、経済学、政治学、行政学、政策学、法律学、そして数理・統計・計画に関する諸分野を広く学びます。コース学生は、このうち観光系の科目の一部が必修となっています。また実習（先進地視察）など、コース学生に限定した科目に参加することができます。



実践を通じて地域と世界を見る 学外での学び

- ◆観光の現場は「地域」です。そこで、本コースでは、観光地や観光関連の展示会など様々な現場に出かけること、そしてフィールドで学ぶことで、五感を通して観光を学ぶことを大切にしています。
- ◆コースの学生には、積極的に学外へ出かける様々な視察のほか、地域や産業界と協働したプロジェクトにも参加することができる多彩なプログラムを用意しています。



これまでの学外研修・活動の例

- ・富士五湖地域における観光地経営に関する視察
- ・ツーリズム EXPO（東京）視察
- ・観光地域づくり先進地の視察
 （飛騨高山・飛騨古川・白川郷・五箇山・伊勢・瀬戸内・伊豆半島（熱海ほか）・横須賀・首都圏外郭放水路・白馬（長野）・小値賀諸島（長崎県）・北九州・尾道・奥出雲（島根県）・越後妻有（新潟県）・滋賀・京都・徳島（西阿波）・山形・台湾・シンガポール・タイほか）
- ・甲府市文化財保存活用地域計画策定に向けた調査（甲府市教育委員会と共同研究）
- ・勝沼のドウ畑とワイナリー群の文化的景観調査（甲州市との共同研究）
- ・鳴沢村における地域資源を活かした観光地形成のための調査研究・プロジェクト（鳴沢村との共同研究 / 村・大学の包括的連携協定）
- ・アニメ「ゆるキャン△」イベントの企画・運営及び関連調査などの実施（山梨県・山梨中銀経営コンサルティングとの連携）
- ・滞在型の観光地域づくりに向けた各種調査・提案・実践プロジェクト（富士河口湖町との連携 / 町・大学の包括的連携協定）
- ・クラウドファンディングによる収穫体験イベントの企画（企業等との連携）
- ・日経 BP 社 PBL プログラム



◀観光政策科学特別コースは1学年の定員が13名。教員と学生の距離が近いのも特徴です。地域等でのプロジェクトもさまざまな学生が混じって行われるため先輩から学ぶことも多いです。



◀観光産業や国内外の地域などが出展する日本最大の見本市「ツーリズム EXPO」の視察。観光を取り巻く社会の潮流を肌で感じ俯瞰的な視点をもって地域で活躍できる人材となることを目指します。



◀キャリア形成ワークショップ（1年生対象）。観光に関連する仕事の広がりグループワークを通じて理解し、将来的なキャリアの多様性を考えるきっかけとしています。



◀観光地を視察することもこのコースでは大切な勉強です。視察を通じて、観光客の立場、観光地計画・運営側の立場という2つの視点から観光地を見られるようになる事を目指しています。



▲観光資源の掘り起こしは、例えば、地域の歴史や文化、景観を調べることなどから始まります。そしてそこでの発見を独自の視点でアレンジし、観光地づくり、地域づくりへとつなげていきます。教員のプロジェクトや市町村と連携した取り組みへの継続的な参加を通じて、実践的な学びを深めていきます。



入試制度の特徴

一般選抜（前期日程・後期日程）と総合型選抜Ⅱ



- 一般選抜：入学定員は前期日程が 40 名、後期日程が 5 名（観光政策科学特別コース 11 名を含み、内訳は目安です）。前期日程では大学入学共通テストと個別学力検査を課します。後期日程では大学入学共通テストと面接を課します。
- 総合型選抜Ⅱ：入学定員は 3 名（観光政策科学特別コース 2 名を含み、内訳は目安です）。大学入学共通テストと面接を課します。
- 入試科目は次の通りです。詳しくは山梨大学ホームページの入試情報にてご確認ください。

試験区分	教科	大学入学共通テスト科目名
一般選抜（前期日程・後期日程） 総合型選抜Ⅱ	国語	・国
	地歴	・地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公から 1
	公民	・公・倫、公・政経、地総・歴総・公から 1
	理科	・「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地から 1 または 2 （「物基、化基、生基、地基」は 2 科目で 1 とみなす）
	3 教科から 2 科目選択	
	数学	・数Ⅰ、数Ⅰ・数 A から 1 数Ⅱ・数 B・数 C
	外国語	・英、独、仏、中、韓から 1
	情報	・情Ⅰ

試験区分	個別学力検査科目名
一般選抜（前期日程）	・英語、国語または数学
一般選抜（後期日程）	・面接
総合型選抜Ⅱ	・面接

■「観光政策科学特別コース」について

地域社会システム学科の中に「観光政策科学特別コース」が設置されています。入学定員は 13 名です。観光政策科学特別コースを第 1 志望とする方は、地域社会システム学科を第 2 志望とすることが可能です。



Department of Regional Social Management,
Faculty of Life and Environmental Sciences,
University of Yamanashi

山梨大学 生命環境学部 地域社会システム学科

〒400-8510 山梨県甲府市武田 4 丁目 4-37
TEL 055-252-1111（代表）・055-220-8803（生命環境学部）

<https://www.yamanashi.ac.jp/admission>（山梨大学入試情報）

<https://www.les.yamanashi.ac.jp>（生命環境学部）

<https://www.ss.yamanashi.ac.jp>（地域社会システム学科）



地域社会システム学科ウェブサイトにて
取り組みなど最新情報を随時配信中